

寒冷地形談話会通信

1997年度第3号 1997.7.4発行

事務局：〒192-03 東京都八王子市南大沢1-1
 東京都立大学地理学教室寒冷地形談話会事務局
 TEL. 0426-77-1111 (EXT. 3836)
 e-mail: aoyama@geog.metro-u.ac.jp

・7月例会のお知らせ

日時：1997年7月19日(土) 15時～

場所：明治大学大学院棟401教室

JR中央線お茶の水駅下車徒歩5分

演者・演題

長谷川裕彦(明治大学・非)「北アルプス南部における第四紀後期の氷河・周氷河環境の変遷」

・6月例会報告 (6月12日, 於: 明治大, 参加者15名)

土屋 巖(元香川大・農)

「小規模氷河現象とは—鳥海山の事例を中心として」

鳥海山の小規模氷河現象を1972年以降継続している観測にもとづいて、得られた知見を発表された。鳥海山の越年性雪渓は、底面滑りを含めた氷体の流動が認められる点、雪渓を構成する雪が氷化し、氷河氷化している点から、IAHSの示す氷河分類のうち、“Glacieret (小氷河)”にあたる。標高1,400mという気候的雪線よりも2,000m近く低い場所に形成されているのは、冬季の大量の降雪による。一方で、ここで見られる雪渓はいくつかあるが、それらの変動は必ずしも同じ変化を示すわけではなく、また暖冬や冷夏ともその変動は必ずしも一致しない(図参照)。年によっては全ての氷体が消耗し、越年しない場合もある(例えば1995年)。全てが消耗した翌年、1996年には氷体の規模が観測開始以降最大に発達するなど、年々変動が大きい。鳥海山で24年に渡って観測されているデータは、非常に貴重なものであり、また、こうした現象は、鳥海山に限らず、月山・飯豊山地などでも存在する可能性は高い。(文責: 事務局)

表1 鳥海山小氷河群(大股、心字雪、扇形などの全体)の面積変化の推移, 1972~1996
 年 収支 員形面積 東北地方の天候 氷河現象等

1972	-	0.2	越冬少雪	
73	+	1.2	多雪、暑夏	
74	+	3.6	越冬多雪	
75	-	2.0	冷夏	顕著な変動(最大20cm/年以上)、規模多数
76	-	1.3	冷夏	
77	+	1.1	越冬多雪	
78	-	1.2	暑夏	
79	-	0.3	越冬少雪	クレバス、ムーラン(壱穴)
80	+	1.4	冷夏	
81	+	2.1	多雪、冷夏	クレバス
82	+	2.5	冷夏	クレバス
83	-	1.2	冷夏	氷体上の症状せりだしとムーラン
84	+	2.1	越冬多雪、暑夏	大クレバスと地表裂開
85	-	1.1	暑夏	
86	+	1.3	多雪	大クレバス
87	-	0.1	越冬少雪	規模多数
88	-	0.1	少雪、冷夏	
89	-	0.0	越冬少雪	
90	-	消失	越冬少雪	
91	+	0.4	越冬少雪	
92	+	0.0	越冬少雪	
93	+	0.3	越冬少雪、大冷夏	
94	-	2.0	越冬、暑夏	(1994年以降(1995年以降))
95	-	消失	越冬	
96	+	1.0	多雪、冷夏	大クレバス (1996年)

・会費納入のお願い

先月号で会費納入をお願いしましたが、まだ納入されてない方は、お早めの納入をお願いいたします。3年間会費未納の方は通信の発送を停止します。なお、先月号でもお知らせしたとおり会費は郵便局の振込みでお願いします。

寒冷地形談話会 00100-9-171342 1,500円/年です。

・夏の学校のお知らせ

今年の夏の学校は案内者に五百沢智也氏をお迎えして、槍穂周辺の氷河地形を観察します。

期日 1997年7月30日～8月2日 3泊4日

集合 7月30日夕方現地

宿泊 横尾または徳沢の小屋を予定(テント持参の幕営も可、但し食料、生活用品は各自でご持参下さい)

地形図 1/2.5万：上高地、穂高岳 1/5万：上高地

案内していただく場所は

○奥又白扇状地のモレーン

○横尾モレーン

○一ノ俣モレーン

○二ノ俣モレーン(テフラ等の堆積物を観察するために掘削を予定しています)

以上の4地点を予定しています。

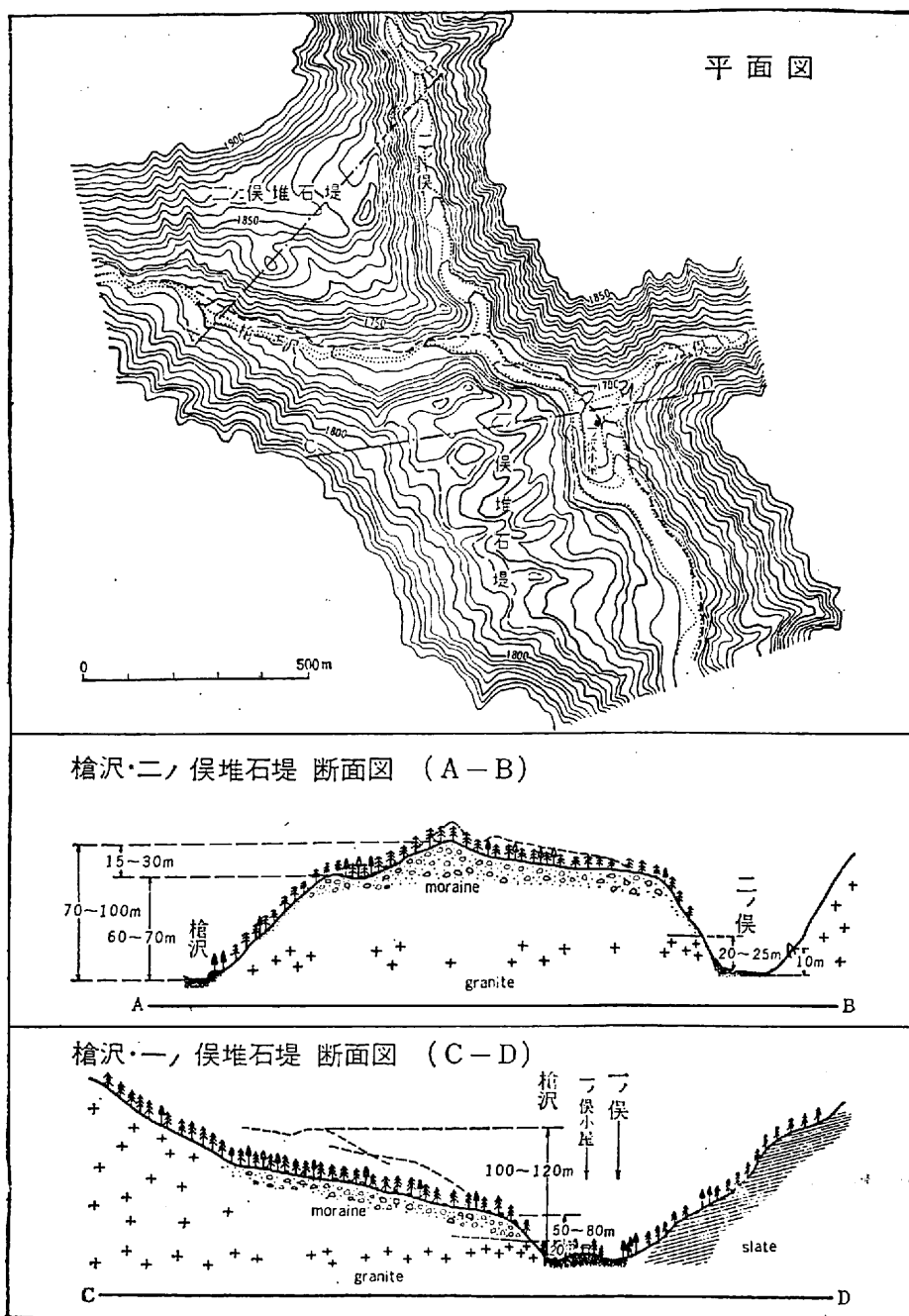
参加ご希望の方は氏名、連絡先、小屋泊か幕営かを事務局までご連絡下さい。とくに小屋泊まりを希望される方はお早めをお願いします。ご連絡いただいた方には、日程表をお送りします。

(担当：杉本sugimoto@comp.metro-u.ac.jp/FAX 0426-77-2589)

・寒冷地形談話会メーリングリストのお知らせ

寒冷地形談話会メーリングリストの運用を6月上旬より開始いたしました。1号添付葉書でメールアドレスをお知らせいただいた方については、事務局でリストに登録いたしました。正確なアドレスの分からない方が一部いらっしゃいました。申し訳ありませんが、そのような方を含めて登録を希望の方は事務局(担当：杉本sugimoto@comp.metro-u.ac.jp)までお願いいたします。

メーリングリスト運用に合わせ、寒冷地形談話会通信をメールのみで送付する「メール会員」制度を始めます。先のアンケートにて、通信を「メールのみ」にて希望された方は「メール会員」とさせていただきます。変更ご希望の方はお知らせ下さい。なお、メール会員の方も一律に年会費 1,500円をお願いいたします。



五百沢智也 (1972) : 登山者のための地形図読本. 山と溪谷社. p.357より抜粋